

木曽三川流域フォトコンテスト2025最優秀賞作品「馬瀬川上流鮎 火ぶり漁」（岐阜県下呂市）

第14回木曽三川流域連携シンポジウム

関係人口へつながるあなたの未来

2026.12.15（火）

13:00～15:45（12:00開場）

中区役所ホール

参加費 無料

定員 300名

申込期限 11/30（月）

基調講演　高橋　卓也　氏

『森や川とつながる、もう一つの関わり方
～自然幸福度から考える「関係人口」～』

事例紹介　加藤　眞司　氏

『このムラに、どうかかわりますか
～「暮らす」も「関わる」も、関係人口のかたち～』

パネルディスカッション

テーマ『ゆるやかな関わりから始まる流域の未来』

抽選会

木曽三川流域の
特産品をプレゼント！

局公式Xフォロワー限定

めじるしチャーム
をプレゼント！
※専用ブースでフォロー画面
を見せてください





かわたん
木曽三川流域連携事業の
マスコットキャラクター

講師・パネリスト紹介



高橋　卓也（たかはし　たくや）氏

滋賀県立大学　環境科学部
環境社会システム学科　教授

1965年、愛媛県生まれ。
京都大学農学部林学科を卒業後、山陽国策パルプ株式会社（現・日本製紙株式会社）へ就職。ブリティッシュ・コロンビア大学大学院（カナダ）へ留学、資源管理・環境学博士号を取得。森林の多面的な価値を次世代へ引き継ぐための政策や、流域圏における上下流連携を専門に研究。社会経済の仕組みの中で「いかに人が自然に関わり、行動するか」を鋭く分析する、流域マネジメントの第一人者である。近年の編著に『びわ湖を歩くびわ湖と考える―滋賀まるごとフィールドガイド』（2026年）など。



加藤　眞司（かとう　しんじ）氏

和良おこし協議会　事務局長

岐阜県郡上市出身。
2014年に地域おこし協力隊となり、集落支援事業や移住促進事業を担当。住民とともにまちづくりに取り組み、その後も郡上市和良町を拠点に活動を続けている。
現在は、和良おこし協議会事務局長、和良観光協会会長、和良地域協議会事務局などを務め、移住・関係人口づくり、観光・交流事業、農業体験、地域資源の活用などに取り組む。和良に暮らす人が地域の価値を見つけ、地域の未来をともにつくっていく活動に取り組んでいる。

酒井　雄一（さかい　ゆういち）

名古屋市上下水道局長

コーディネーター紹介

棟方　三代（むなかた　みつよ）

名古屋市上下水道局　担当部長（広報・連携推進・国際協力）

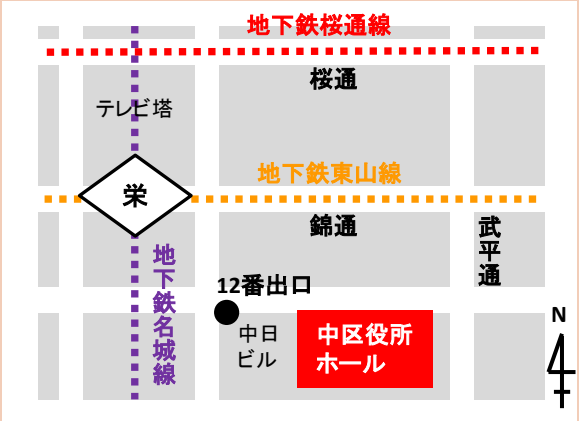
プログラム

12:00　開場
13:00　開会挨拶
13:05～13:20　取組紹介
（木曽三川流域自治体連携会議）
13:20～14:05　基調講演
14:05～14:35　事例紹介
14:50～15:20　パネルディスカッション
「ゆるやかな関わりから始まる流域の未来」
15:20～15:40　抽選会
15:45　閉会

※都合によりプログラム内容が変更になる場合がございます。

会場

中区役所ホール（中区役所地下2階）



〒460-8447　名古屋市中区栄四丁目1番8号
●地下鉄栄駅12番出口より東へ1分

※ホールへは、地下1階よりお入りください。
※会場は駐車場がございません。公共交通機関でお越しください。

申込方法　（インターネットまたは往復はがき）

インターネット（11月30日締切）
木曽三川流域自治体連携会議ウェブサイトの申込フォームにてお申し込みください。

https://www.water.city.nagoya.jp/renkeikaigi/category/topics/163412.html

往復はがき（11月30日必着）
往復はがきに、①～③をご記入の上、下記の問合せ先まで郵送してください。
①代表者の氏名、住所、電話番号
②参加希望人数
③同伴者全員の氏名

※車いすなど個別の配慮をご希望の場合、申込時にお知らせください。
※お送りいただいた個人情報は適切に取り扱い、本シンポジウムの運営管理以外の目的では利用しません。

お問合せ

木曽三川流域自治体連携会議　事務局
名古屋市上下水道局　連携推進課
TEL 052-972-3720　FAX 052-961-0276
〒460-8508　名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
https://www.water.city.nagoya.jp/kisosansen/

木曽三川流域自治体連携会議　検索